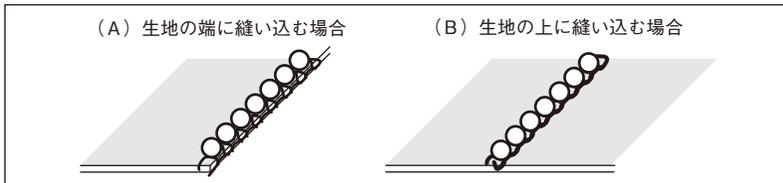


《縫いのバリエーションが広がる》

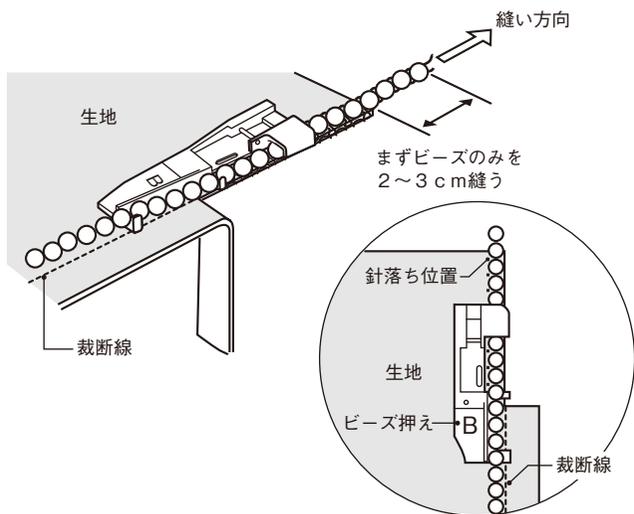
■ビーズ押え■

市販しているひも状のビーズ(直径4mm以下のもの)やスパンコールを縫い込むことができます。縫い方には下の2通りのやり方があります。



(A) 生地の上に縫い込む場合

- 1 本針3本糸にします。(右針を使用)
- 2 最初に右の図のようにして、『ビーズ押え』にビーズをセットします。
- 3 付いている押え金をはずして、ビーズをセットした『ビーズ押え』を取り付けます。
- 4 まずビーズのみをそのまま2~3cm縫います。(ビーズは縫い方向へ少し引き気味に持ちます)
- 5 次に生地を裁断線をメスに合わせて縫っていきます。(この時も4と同じようにビーズと生地を縫い方向に少し引き気味に持ちます)



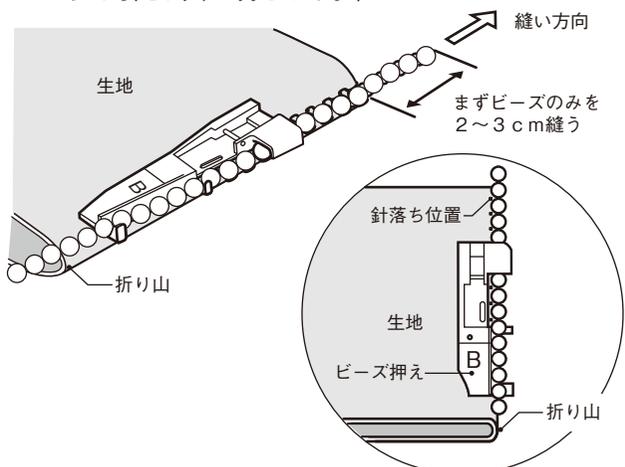
使用 糸数	糸調子		かがり幅	送り目	差動送り	作品・用途	操作上の注意と ポイント			
	衣縫人	糸取物語								
3 本 糸 ロ ック	右 上 ル ー バ ー 針	下 ル ー バ ー 針	3	3	3	切 換 ダ イ ヤ ル B	ビーズの大きさに合わせて(かがり幅は4mm以下)	N	子供服の衿の飾り、ドレスの飾りとして	ビーズをカットしないように低速でゆっくりと縫う。メスロックをすると縫いやすい。

※数字は標準値です。生地や糸によって調整が必要です。

(B) 生地の上に縫い付ける場合

※2本糸対応機種のみ可能です

- 1 本針2本糸にします。(右針を使用)
- 2 最初に左の図のようにして、『ビーズ押え』にビーズをセットします。
- 3 付いている押え金をはずして、ビーズをセットした『ビーズ押え』を取り付けます。
- 4 メスロックダイヤルで上メスを固定します。
- 5 まずビーズのみをそのまま2~3cm縫います。(ビーズは縫い方向へ少し引き気味に持ちます)
- 6 生地をビーズを入れたい部分を山折りにし、その山の頭に針が落ちるように縫っていきます。(この時も5と同じようにビーズと生地を縫い方向に少し引き気味に持ちます。)



使用 糸数	糸調子		かがり幅	送り目	差動送り	作品・用途	操作上の注意と ポイント			
	衣縫人	糸取物語								
2 本 糸 ロ ック	右 針	下 ル ー バ ー 針	2	4		切 換 ダ イ ヤ ル B	ビーズの大きさに合わせて(かがり幅は4mm以下)	N	ドレスの飾りとして	最後に生地を開くため、縫い目を少し浮かせ余裕を持たせておく。そのため生地を固定したメスより2mm程度左に寄せて縫うとよい

※数字は標準値です。生地や糸によって調整が必要です。

baby lock

